

# 琉球大学学術リポジトリ

沖縄関係 沖縄復帰記念式典(1) (閣議決定、関係省庁連絡会議)

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-05 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/43577">http://hdl.handle.net/20.500.12000/43577</a>

在米久未往電

外務省電信案 (分類)

機密  秘密  内部  無期限  部の内号

符号表示 略平 ※ 0209.056-00/号

第 336 号 ※ 昭和 年 月 日 時 分 秒

47 2 9 15.58

大至急  至急  普通  LTF  発電係

主管 大 Y Y Y Y Y Y Y Y

政務次官 事務次官 外務審議官 官房長 協議先 官房総務参事官

アメリカ局長 参事官 北米第一課長

主管局部課(室)名 米北

起案 昭和 年 月 日 起案者 電話番号 佐藤 2464

儀典長 情報文化局長 報道課長

臨時代理大使 在 米 米 總領事 代理 稲田 大臣 発

電報 在 大使 臨時代理大使 総領事 代理 稲田

件名 沖繩復帰記念式典(米側参加者)

1. 9日休当地紙(沖10.5.42)東京(本)件式典に米副大統領の出席が有力との報告を報じていると、在京米大使館(本)復帰記念式典に米政府の代表者が出席するに不可なりと米務局に内々打診、既に日本政府において考慮しているとの事。

漢

次の二指子により米北一五より小杉神子へ(電内報下(1/2))

事 済

7...子に隣はあり何より具体化して記では  
ない。したがって、さしあたり、  
当先において、~~事件報道~~、記念式  
典への米側参加者について何より具体化し  
ておさす。事件報道の背景については速知  
にて、各々説明する。(この際、米大と協  
定済み。)

又(1)前記報道と関係する、~~米側~~として、  
~~米側~~ 沖繩復帰の際に  
米政府の有力者が来日するとは歓迎するとい  
ふであり、復帰記念式典に~~米側~~一案として  
米副大統領と政府の賓客として正式に  
復帰記念式典に参列を招請し、東京に  
おき沖繩に~~米側~~歓迎滞任(1/2)として  
しては如何かと考えている。

在京米大からの非公式の打診による(記号)

3

(2) ~~当方とは~~米側において~~後述~~式典への米政府要人の派遣につき検討~~あり~~海軍中隊原則的に異存がないのでいざ、日中政府としても本件実現に所要の措置をとる用意がある。

(3) ついては、前記(1)及び(2)の我方事情を米側へ知らせるべく説明の上、前記(2)の米側の検討状況と打診するとともに、~~前記(1)及び(2)後述の取次意向~~に照らして然るべき米側に説明の上米側との交渉を急務なりと要請あり~~本件合意のとりつきは必ずしもこのため~~と意見と共に結果ありた。

3. 在京米大によれば、同大使館のアグニョー副大統領、ロジャース国務長官等と訪向を検討してみればどうかとの意見具申

GB-1(武典ハの号組)

外務省

と行なっている由。

4

(抑物を守るも、中電は米側内容詰むのどな取扱については十分留意したく、また、米側との話し合いにおいても本件に関する秘密の保持につき確認しておいた。

B1

GB-3

外務省



( 部の内 号) 注意

極秘

1. 本電の取扱いは慎重を期せられた。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

大政事外外儀官  
 務典房  
 次官審審長長  
 臣官官審審長長  
 儀総人電厚計  
 書文会営給

電信写

総番号(TA) 6874 主管  
 71年 月 9日 19時 05分 米回 発 米北  
 71年 2月 10日 09時 04分 本省 着 米北

外務大臣殿 牛場 (大使) 臨時代理大使 総領事 代理

オキナワ復帰記念式典

第574号 極秘 至急 (ゆう先処理)

貴電米北/第336号に関し

1. ムラタを以てエリクソン日本部長に照会せしめたところ本件は目下なお国務省アジア太平洋局内部で検討している段階でロジャーズ長官に上げるに至っていない由であり、人選については冒頭貴電3.に加え議会筋からの代表をも検討している由(ムラタより例えばサンフランシスコ平和条約以来、えん故があるスパークマン上院議員を考えているかと質してみたところ、エリクソンは「ス」上院議員も有力候補と考えられるが、更に上下両院の外交委・軍事委の有力メンバーは広く考慮の対象となりうると述べた。)

2. エリクソンによれば目下米側の検討のラインは5月/4日オキナワにおいて米側として施政終了に関する行事を行なう予定であるので、何らかの代表団を派遣するとすれば当該代表団は先ずナハへ赴いて上記行事に出席し引き続き東京へ赴いて/5日の東京武道館における式典に参加する

調査長  
 参企折調  
 領移長  
 参領旅査移

参地中東  
 長 北東西  
 参北北保  
 中南審  
 参西東洋  
 長 西東

近ア長  
 参書近ア  
 経次総経国資  
 長 参貿統国  
 経協長 参政技一理  
 条 国企二  
 長 参条協規  
 国 参政経科  
 長 軍社専  
 参内外  
 長 参一二

外務省

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

ことであるが、ナハ自体における式典にだれが出席するか  
 の問題もあるのでなお検討中の由であるが、いずれにしても  
 エリクソンは本件要人の派遣は日本との関係のみならず  
 あわせて5月/4日の米側内部の行事へのワシントンからの  
 出席という意味合いをもつので、日本側から全てのイ  
 ニシアティブをどられることは必ずしも望ましくないと述  
 べている。

3. よつてわが方としては、本件式典に米政府(議会を含む)  
 の要人の参加が得られることを希望するとの一般的な  
 申入れを近く東京またはワシントンで公式に行なうにとど  
 め、人選について米側に一任するのはもち論のこと、これ  
 ら要人の訪日につきわが方の招待という形をとるか否かは  
 とりあえずオープンとして触れないこととするのが最適と  
 思われる。

(了)

外務省

(回覧番号) 外務省電信案 (分類)

機密表示 (領秘・秘の表示) 極 秘 無 限 部の内 号	符号表示 暗 略 平 第 30 号	号 0210 065-00 7.2.10 15. 時 7 分 発
大至急 (至急) 普通・LTF		発電係

大 臣 政 務 次 官 事 務 次 官 外 務 審 議 官 外 務 審 議 官 官 房 長	主 管 アメリカ局長 ? 事 官 ? 北米才一課長	主管局部課 (室) 名 アメリカ局北米才一課 起案 昭和47年2月10日 起案者 電話番号 2498
--	------------------------------------	---

協議先

大使 臨時代理大使  
 在沖繩高橋 総領事 代理 代理 代理  
 あて 外務大臣 務

冠 在 大使 臨時代理大使  
 報 報 総領事 代理 代理 代理  
 あて

件名 沖経復帰記念式典

(米来電才 574号 (TA 6874) 転電。)

131

漢

海

(※印内は電信課記)

(昭和四三七一改正)

GB-1

米本645号  
(總7796)

~~(X)~~

大務外務省  
大臣官舎長  
大臣官舎長

書文會館給

國費長  
領移長

~~(X)~~

7 參地中東  
長 北東西  
(米本) 參北北  
中附審  
取 參西東洋  
長 西東

2/16

遊了長 參寄近了  
長 次總務長  
長 參賀純  
長 參政技二  
長 參政技一  
長 參參協長  
長 參政課長  
長 參社專  
長 參道内外  
長 參



極秘

関連電報第 号待

優先扱い 件名チェック

262

総番号(TA)	7796	主管	
70年 2月 15日 18時 25分	米 国	発着	稲波
70年 2月 16日 09時 05分	本 省	着	
外務大臣殿	中場	大使	臨時代理大使 総領事 代理
オキナワ返かん記念式典			
第645号 極秘 至急			
(限定配布)			
往電第644号に関し			
冒頭往電の会談の際グリニン次官補が本件につき述べたところ次の通り。			
1. オキナワ返かんの式典に要人を派遣する件は口長官にあげてあるが、長官がこれを決裁して既にホワイト・ハウスへも連絡が行っているか否かは承知しない。國務省事務当局の考え方は行政府の要人、例えば副大統領ないし國務長官に加え若干名の有力上院議員を加えた代表団を送ることである。上院議員を若干名派遣したい理由はオキナワ返かんに至った過程における行政府と立法府の協調振り及び上院が果たした役割りを強調したいからである。サンフランシスコ平和条約以来関係のあるスパークマン上院議員はOBVIOUS CHOICEであるが、他に式典参加を希望している上院議員が何人かいると聞いている。下院議員の派遣は目下のところ考えていない。			

添付

早

2. 一行がまず5月/4日のナホにおける行事に参加するか否かまだ確定はしていない。返かんと同時にオキナワは日本の人びんとなるのでおれわれとしては東京における式典への参加が重要と認識しており、また自分としてはオキナワに要人が多数赴くことは何となくオキナワの軍事的重要性を強調するにおいが出て望ましくないとの感触を有している。
(丁)
- 2 -

外務省電信案 (分類)

機密表示 (極秘・秘の朱印) <b>極秘</b>	符号表示 (暗) 略 平	総第 216 096-00 号
第 388 号	昭和 47 年 2 月 16 日 18 時 13 分	
YYYYY	大至急 (至急) 普通 LTF	発電係

大 臣 政務次官 事務次官 外務審議官 外務審議官 官 房 長	主管 アメリカ局長 参事官 北米才課長	主管局部課 (室) 名 米局長 起案 昭和 47 年 2 月 16 日 起案者 電話番号 加藤 2465
--	------------------------------	--

協議先  
官房総務参事官  
安全保障課長

在米 大使 (臨時代理大使) 総領事 代理  
あて 外務大臣 発  
大使 臨時代理大使 代理  
総領事 代理

件名  
沖縄復帰記念式典  
(限定配布)  
貴電 574 号、及び貴電 645 号に因り、  
15 日 吉野アメリカ局長より在米米大使館  
スタジオ公決に因り、本土及び沖縄に因り  
復帰記念式典にアコニニ副大総領事  
並ぶべき要人の派遣を申し込ませられた。

漢

亭 濟

113

(朱印欄内は電信課記入)

(昭和四二七一改正)

GB-1

2

これに因り「ス」公決は検討方針とし、  
と、~~貴電~~ 貴電 645 号の次は  
あつて、要すれば貴館に因りて  
べき場合に一般的に形に米側に  
対し 同様の趣旨を申し込ませ  
ました。

GB-3

外務省

(回覧番号 3724) 外務省電信案 (分類)

機密表示 (極秘・秘の朱印) <b>極秘</b>	符号表示 暗 略 平	総機225 127-001 号
第 480 号	昭和 年 月 日 時 分 発	47.2.25 18.16
YYYY	大至急 (至急) 普通・LTF	発電係 7

大 臣 2740 政務次官 事務次官 注配外務審議官 在外外務審議官 官房長	主管 アメリカ局長 参事官 北米才一課長	主管局部課 (室) 名 米局長 起案 昭和47年2月24日 発案者 電話番号 2415
---	-------------------------------	---

協議先 儀典長 儀典官	官房総務参事官 官房書記 安全保障課長
-------------------	---------------------------

在米 総領事	大使 総領事	臨時代理大使 代理	あて 大臣発
-----------	-----------	--------------	-----------

電 報 在 報 件名

本大臣、マヤ大使合談 (復帰記念式典)  
(限定配布) 及電番 69535

往電米局長才 (466) 号に候し、

24日の本件合談に際し、本大臣より、(1) 沖縄  
復帰は日米史上画期的な壮挙であり、  
沖縄復帰記念式典はこれに相応しい  
盛大なものとし、日米友好信頼関係の真の姿を

電信課長  
漢  
158

(捺印欄内は電信課記入)  
添付なし  
(昭和四二七一改正) GB-1

広く示すことと、日米双方の...  
合意合うという形と... (1) ...  
アグニョー副大統領...  
長官級の... 右式典のため...  
より考慮あり... (1) ...  
式典には大臣の...  
旨述べたと... 「マ」大使は、本件...  
米側にも... 検討中... 日本側...  
要望の... 本国に...  
2. ... 貴会... 米政府側...  
... 趣旨...  
... 結果...  
GB-3 外務省

4007 (回覧番号) 外務省電信案 (分類)

機密表示 (極秘・秘密)	符号表示	※ 0329 130-10 号
無期限	略 平	総第
部の内号	※ 第 749 号	※ 昭和 47 年 3 月 27 日 時 分 発
		47.3.29 18.38
	大至急・至急・普通・LTF	発電係 1264

電信課長代す

大臣	主管	主管局部課 (室) 名
政務次官	アメリカ局長	北北1
事務次官	参事官	起案 昭和47年3月27日
外務審議官	北米才一課長	起案者 112中
外務審議官		電話番号 2465
官房長		

協議先

官房長 北米才一課長 儀典官

在米 牛場 (大使) 臨時代理大使 代理 大臣 発

電報 在 大使 臨時代理大使 代理 総領事 代理 あり

件名 沖縄復帰記念式典 (米側参加者)

(米側 黄箱 本574号)

往信米北1合才873号に附し、

本件式典については、去る17日の閣議において、

去る5月15日 東京 (日本武道館) 及び那覇 (那覇市

民館) において各界代表の参加を得て挙行する

旨決定されたこと、式典プログラム作成等都合

漢

写  
済

諸般の準備の都合上

米側要人の派遣に→米側有無の可否を決定  
中15日迄に通知し結果

米側: 米側: 照会の上、結果 回答あり。

至急

派遣の概況は、既に候補者

氏名等について米側に承知 (2. 承知あり)

なお、本件式典準備委員会においては、米側要

人のあつても式次第の決定に際して、本件式典(米側)

によること、有るべきである。

(3)

( 部の内 号) 注意

他方へは配付せず

極秘

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲等に連絡ありたい。

大政事外外儀官  
 務務 典房  
 次次  
 臣官官審審長長  
 儀網人電厚計  
 書文会管給

電信写

総番号 (TA) 16080  
 72年 月 29 日 18 時 54 分  
 72年 月 30 日 09 時 11 分  
 米 国 本 省 管 発 着  
 米 国 本 省 管 発 着

外務大臣殿 牛場 (大使) 臨時代理大使 総領事 代理

調査長  
 参企析調  
 参領旅査移

ア 参地中東  
 長 北東西  
 参北北保  
 中南  
 参一  
 参西東洋  
 長 西東

近ア長  
 参書近ア  
 次総経国資  
 長 参質統  
 参政技一理  
 国企二  
 参条協規  
 長 参政経科  
 参軍社專  
 長 内外

オキナワ復帰記念式典 (米側参列者)

第1250号 極秘 至急 (ゆう先処理)

貴電米北/第749号に関し

29日、オオカワラをしてグリーン次官補に対し、本件式典米側参列者につき照会せしめたところ、「ホ」は先週ジャーマン長官の決裁を経て、国務省案を大統領府に提出したるも、未だ何分の決定をみていないところ、日本側の事情にもかんがみとく促のうえ、決定次第通報すべき旨述べた。

他方、別用にて大統領府ホールドリッジ補さ官と連絡ありたる際、オオカワラより速やかに決定ありたき旨催促せるに、「ホ」はキッシンジャー訪日の際、東京にてお知らせすることも考えおる旨述べたるにより、日本側の準備の都合上、一日も速やかな決定を要する旨述べたところ、「ホ」は来週初めごろには通報し得る如くはからいたき旨述べた。

(了)